

豊富な自社製品でお客様のご要望にお応えします



PA2S32: 1.5W SCPA  
(単体コード: 6553DA)

上記写真は、本器(PA2S32) 1.5W SCPA ユニット単体です。



写真は、専用筐体(PA21SR) に、本器(PA2S32) 1.5W SCPA を 2台実装した状態です。

## 概要

- ◆ 本器は、ISDB-T地上デジタル放送方式に対応した中継局用の1.5W SCPAです。本体へ2台実装でき、小型で実装効率に優れ、省スペース化を図ることができます。

## 構造

- ◆ 専用本体(PA21SR) 実装型  
外形寸法: 214.6(W)×99(H)×404.5(D)mm (突起物は含まず)  
質量: 8kg以下

## 定格 (入出力レベルは平均値)

入力	周波数帯域	470MHz~770MHzにおいて指定の単一チャンネル
	インピーダンス	50Ω TNC型 (不平衡)
	レベル	-10dBm
出力	周波数帯域	入力周波数と同チャンネル
	インピーダンス	50Ω N型 (不平衡)
	標準利得	+41.8dB
	標準出力レベル	1.5W (指定チャンネルのOFDM1波にて)
	モニタ	出力に対して-35dB±1dB
	モニタコネクタ	BNC型メス
電源電圧		DC+48V±15%
消費電力		100W以下
使用環境	温度	-10°C~+45°C (性能保証範囲) -20°C~+60°C (動作保証範囲)
	湿度	45%~90%RH以内 (ただし結露しないこと)
冷却方式		強制空冷
使用		連続

## 性能

入出力VSWR		1.2以下 (入出力端子の短絡、開放で破壊されないこと)
振幅周波数特性		0.5dBp-p以内 (チャンネル帯域内において)
IM		-50dB以下 (OFDM1波1.5W出力時)
利得可変範囲		1.5Wに対し+2dB以上~-6dB以下が可変できること
出力変動		性能保証温度内において±0.5dB以内
	電源異常	電源異常 電源部各DC電圧を監視し、±20%以上の変動で警報を出力
	出力異常	出力が設定以下になった場合に警報を出力

この掲載内容は、予告なく変更することがあります。ご了承下さい。



日本通信機株式会社

Japan Communication Equipment Co., Ltd.

URL: <http://www.nitsuki.com> E-mail: [eigyounitsuki.com](mailto:eigyounitsuki.com)

本社・営業部: 神奈川県 大和市 深見西 7-4-12 (〒242-0018)  
大阪支店: 大阪府 吹田市 広芝町22-22-202号 (〒564-0052)  
仙台支店: 宮城県 仙台市 青葉区 台原2丁目15-55-608 (〒981-0911)

電話 046-260-3150  
電話 06-6338-7263  
電話 022-274-7258



JQA-1470

JQA-EM2172

豊富な自社製品でお客様のご要望にお応えします

## PA2S32: 1.5W SCPA (単体コード：6553DA)

アラーム監視項目 (PA21SR実装時)	PA異常	各FET電流を監視し、アイドル電流（無信号時電流）に対し-30%以下、又は定格出力時電流に対し+30%以上の変動でFET電流を遮断し、警報を出力、保持する
	FAN異常	FAN停止時、もしくは $1700\text{mi}^{-1}\text{n}$ 以下（設計値）になった場合、警報を出力
	温度異常	FET温度が $+85^{\circ}\text{C}$ となった場合、FET電流を遮断し、警報を出力、保持する
	アラーム インタフェース (PA21SR実装時)	無電圧接点出力、接点定格DC24V、0.1A以下 (ALARM) D-sub 15SM2.6タイプ
メータ出力 (PA21SR実装時) /メータ定格 フルスケール300mV /1.5k $\Omega$	出力レベル	定格出力時1.5k $\Omega$ 負荷に対し200mVを出力
	電源電圧	+48V時1.5k $\Omega$ 負荷に対し96mVを出力
	FET電流	1.0A時1.5k $\Omega$ 負荷に対し60mVを出力
	メータ出力 コネクタ (PA21SR実装時)	D-sub 9SM2.6タイプ

### 機能説明

- ◆ 本器は地上デジタル中継放送システムにおいて、送信変換の出力を規定の送信電力まで増幅する単一チャンネル用の電力増幅器です。  
本器は本体（PA21SR）へ2台実装することができ、2台方式の中継放送システムに対応することができます。サイズはJIS 2Hのラックマウントタイプにハーフサイズのユニット構造となっておりますので、省スペース化に貢献すると共に、ラック実装時に1号系と2号系を左右に分けるなどの柔軟性も持っています。  
地上デジタル放送用送信設備共通仕様書（オレンジブック）に準拠した監視、制御機能を備えており、PA切替制御器などと接続することが可能です。また、メータへの表示ができるように出力レベル、電源電圧、FET電流をDC電圧として出力する機能を持っています。  
前面には運用中でも交換が可能な強制空冷用ファンを搭載しており、内部の通風効率も考慮されていますので安定した動作が可能です。

この掲載内容は、予告なく変更することがあります。ご了承下さい。



日本通信機株式会社

Japan Communication Equipment Co., Ltd.

URL: <http://www.nitsuki.com> E-mail: [eigyoun@nitsuki.com](mailto:eigyoun@nitsuki.com)

本社・営業部： 神奈川県 大和市 深見西 7-4-12 (〒242-0018)  
大阪支店： 大阪府 吹田市 広芝町22-22-202号 (〒564-0052)  
仙台支店： 宮城県 仙台市 青葉区 台原2丁目15-55-608 (〒981-0911)

電話 046-260-3150  
電話 06-6338-7263  
電話 022-274-7258

